

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社

「25周年記念事業を予定しています」

梅雨の季節の前に1年で最もすがすがしい季節を迎えています。当施設も新緑がひととき目立ち心なませてください。

さて、今年度は平成5年の開館から25年を迎えることになりました。おかげさまで人口減の社会にあつてご利用者は着実に伸びております。例えば教室の受講者は年間延べ2万人に迫る勢いです。今年度も昨年より多くの方に受講いただいています。あらためて感謝申し上げます。

そして、例年の伯耆しあわせの郷まつりに加えて、25周年記念事業として、織物教室、竹細工教室、仏像彫刻教室の3教室にご協力いただき倉吉博物館にて伯耆しあわせの郷開館25周年記念展を開催する予定です。そのことで、より多くの皆様に当施設の魅力を伝えたいと思います。



今年もゴーヤの苗を植えました。グリーンカーテンとして重宝されます。実を多くならせるコツは親ヅルを摘芯して子・孫ヅルを伸ばすことです。

受講生募集

※申し込みは、6月1日（木）から先着順にて受付け、定員になりしだい締め切ります。

※各教室とも、受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
はじめてのパン作り教室①② 「水菜と生ハムのサラダピザ他」 管理栄養士 小田 秀さん	①6月 8日（木） ②6月10日（土） 13：00～16：30	①②の どちらか 1回	各14名	550円
男性のための料理教室 「手作りぎょうざ他」 管理栄養士 徳重 安枝さん	6月16日（金） 10：00～13：00	1回	20名	550円

6月の休館日



6 JUN	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

6/17
(土)

6月は国際色豊かな特別講座を開講します

6/21
(水)

ハンガリー料理教室

時間 10:00 ~13:00

受講料 550円 材料費別途

定員 24名

講師 ツァイドラ・オットー/シャッチー

メニュー ザワークラフトの肉料理・お菓子

オットーさんは東欧のハンガリーから鳥取短大への留学生で20歳。独学で日本語を学び3年前に北海道に留学、昨年9月から湯梨浜町へ。日本語ペラペラで上手に倉吉弁を操る。各地でハンガリー料理教室を開催していて、今回は来日中のお母さんシャッチーさんと2人で教える。教室終了後、懇親会(13:00~14:00 参加自由)の時間を設けています。



チャイニーズカフェ

点心を楽しみ、気功を体験してみよう!

時間 13:00 ~16:00

受講料 550円 材料費別途

定員 24名

講師 衛 香蓮 中国武術高級講師

メニュー ニラまんじゅう

太極拳と気功の指導の為、ご主人の曾 乃 梁氏と今回来日。料理の達人でもある衛氏が点心(ニラまんじゅう)の作り方を指導されます。本場福建省の中国茶「鉄観音茶」を楽しみながら、出来上がったニラまんじゅうを食べて頂きます。会食後、気功を体験できる時間(1時間程度)を設けています。



7月開講教室受講生募集

◎申し込みは、6月1日(木)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

教室名・内容	日時	期間・回数	定員	講師	受講料
料理教室 ☆現役の調理師さんから プロの技を学びます	月2回火曜日 午前10時~午後1時	7月~9月 (6回)	36名	 鳥取県調理師 連合会	3,300円



講師の説明・実演



グループに分かれ調理実習、講師巡回指導



完成、試食

- 受講料は初回全納です。納入された受講料は原則として返金しません。
- 受講料の他に材料費が必要です。
- 教室は一部変更または中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 託児を希望される場合は、教室申し込みのときにご相談ください。
(お子様1人につき、1回200円ご負担いただきます。)

パッチワーク教室作品展開催

期間 6月11日(日)～7月2日(日)
場所 伯耆しあわせの郷 展示ホール

毎年好評のパッチワーク教室作品展を、6月11日～7月2日の期間で開催いたします。今年のパートナーシップキルトのテーマは「レッドワーク」で、赤い糸のししゅう作品を全員が作りました。教室の生徒さんたちが、心こめて作られた力作を展示いたしますので、是非ご覧ください。

伯耆しあわせの郷
パッチワーク教室作品展
会期/6月11日(日) ▶ 7月2日(日)

会場 伯耆しあわせの郷展示ホール
開館時間 午前9時～午後8時(月曜休館)

教室の生徒の皆さんの、個性あふれる作品の数々を展示します。
是非ご覧ください。

レッドワーク
赤い糸のししゅうキルトを各自が思い思いのデザインで製作しました。

【お問い合わせ】
伯耆しあわせの郷
電話 0858-26-5581

教室紹介

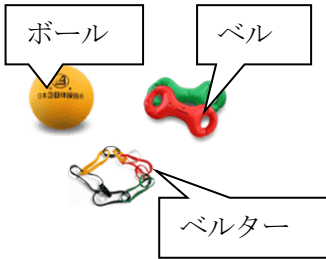
3B体操教室①②③・ストレッチ教室

今回は3B体操教室を紹介いたします。3B体操はボール、ベル、ベルターの3種類の道具を使って、音楽に合わせて行う、健康体操です。お子様から、ご年配の方まで、誰でも、運動が苦手な方や、久しぶりという方でも、安心して無理なく楽しむことができます。全国で36万人以上の方が受講されています。

しあわせの郷では、4つの3B体操の講座が開設されています。各教室では合計61名の方に受講して頂いています。教室の特徴としては、大変長く受講していただく方が大半で、十年以上続けて頂いている方が何人もあります。「3B体操がないと体の調子が悪いわ」とおっしゃる方もおられ、生活の一部として、しっかりと、定着している教室となっています。

3B体操①	火曜日 10:15～11:45
3B体操②	木曜日 10:15～11:45
3B体操③	木曜日 11:15～12:45
3Bストレッチ体操	火曜日 14:10～15:45

3つの道具の頭文字をとって 3B体操



音楽に合わせて体をストレッチします。

写真展を開催されました

5/11～5/15

写真教室受講生の中村武さんが5/11～5/15百花堂にて、花火を題材にした写真展 二人展「アート花火」を開催されました。花火をただそのまま撮るのではなく、写真のさまざまな技法を使ってアート作品として表現されていました。



鳥取県指定文化財 新規指定・保持者認定記念展が開催されました

鳥取県指定文化財 福井貞子さん所有の絹閣連資料が県指定有形民俗文化財に指定され、併資料の一部が4月15日～5月21日鳥取市歴史博物館で展示されました。また、5月3日には会場にて、福井先生が展示物に関して解説されました。5月4日の毎日新聞でこのことが大きく取り上げられました。

おまけの目録

本館を運営する、精巧な文様を織り上げた食卓、茶室、書斎、和室、洋室、各部屋のインテリア、家具、照明、食器、文房具、小物、など、数々の品々が展示されています。また、おまけの目録も配布されています。

絹の文化



絹の文化は、日本の伝統文化の一つです。絹は、自然の恵みによって作られる、美しい繊維です。絹の文化は、日本の歴史と文化を伝える重要な役割を果たしています。



「四季のしだれ桜」写真コンテスト表彰式・展示会を行いました

しだれ桜の里を育てる会では、伯耆しあわせの郷のしだれ桜の里の認知を広めようと、「四季のしだれ桜」写真コンテストを行っています。3回目となる今年は合わせて127点の力作が寄せられました。20日には優秀者の表彰式が行われ、応募者全員の作品展示会が20日〜28日まで当施設にて開催されました。

表彰者名は以下のとおり（敬称略）

▼会長賞・佐伯範夫（安来市）▼NKC賞・中村武（倉吉市）▼優秀賞・真砂昇平（米子市）▼入選・井上英明（北栄町）・加藤諒（湯梨浜町）・東原晃輔（湯梨浜町）・田中正義（米子市）・安陪隆明（鳥取市）▼スポンサー賞・森本すま子（倉吉市）・杉本由紀（倉吉市）・二宮好子（米子市）・福井久夫（倉吉市）・海地謙一（倉吉市）・田中賢治（北栄町）・那須昭美（鳥取市）・永田由美子（北栄町）・平田貴裕（倉吉市）
■ジュニア賞・杉本えな（倉吉市）・平田ひろ子（倉吉市）・平田怜子（倉吉市）



表彰式の後、自分の作品の前で！

しだれ桜育成作業ボランティア募集！！

開催日時：6月10日（土）

9時30分～12時

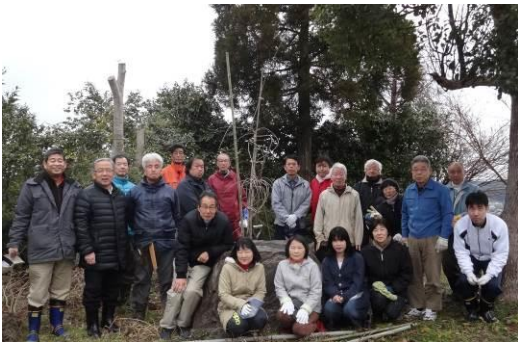
集合場所：伯耆しあわせの郷 ラウンジ

内 容：しだれ桜の施肥作業（お礼肥え）

準 備：作業の出来る服装

そ の 他：少雨決行

作業終了後昼食をとります。参加希望者にご連絡ください。



今年2月には、しだれ桜の苗木38本の植樹をし、寒肥をやりました。

※樹木医による困りごと相談会を行います。ご相談になりたい樹木のデジタル写真を持ってお越しください。

編集後記

先月、静岡の知人から新茶が届きました。毎年送ってくれるので、お茶好きの私にとっては大変ありがたく美味しくいただいています。そんな折、某TV番組の中でお茶の新常識というのがあり、一般的に家庭で飲まれる五種類のお茶（煎茶、深蒸し煎茶、玉露、番茶、ほうじ茶）には、それぞれ飲むのに最高のタイミングがあるそうです。まず、煎茶はカフェインが多く含まれつきり目覚められるので朝にピツタリ、番茶はさわやかな風味が特徴で料理の邪魔をしないので食事の時、高級茶の玉露は、うまみ・リラックス成分「テアニン」が多く含まれるため午後のティータイムがおすすめ、ほうじ茶はカフェインが少ないので寝る前がいいそうです。なるほど、とは言っても朝昼晩お茶を飲み分けている人って滅多にはいないと思います。私の場合は習慣的に朝煎茶を二〜三杯飲むので理には適っているようです。お茶は今、世界の健康飲料と言われるそうです。こうした知識も踏まえて、自分のペースで身近なお茶を引き続き楽しみたいものです。

(H)